

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	34,806,286株	2019年3月期	34,806,286株
② 期末自己株式数	2020年3月期	3,930,557株	2019年3月期	3,933,510株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	30,873,426株	2019年3月期	31,118,800株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	31,898	13.7	4,767	△4.8	4,917	△4.4	1,563	△55.9
2019年3月期	28,046	12.0	5,005	15.7	5,141	14.2	3,548	27.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	50.65	43.96
2019年3月期	114.02	107.03

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	36,374		17,661		48.6		572.01	
2019年3月期	36,536		16,960		46.4		549.36	

(参考) 自己資本 2020年3月期 17,661百万円 2019年3月期 16,960百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	29,700	△6.9	3,300	△32.9	2,220	42.0	71.90	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況 ②今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における国内経済は、企業収益が高い水準を維持し、雇用・所得環境も改善するなど緩やかな回復基調で推移しましたが、年度末にかけて新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し、国内外の景気は極めて先行き不透明な状況となりました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界においては、企業における人手不足への対応や働き方改革への取り組みなどを背景に、生産性向上や業務効率化を目的としたIT投資需要が高い水準にある一方、特に年度末以降、先行き不透明な景況感の中で投資判断に慎重さが見られました。

当社はこのような経営環境の下、販売力や製品・サービス力の向上により既存顧客との関係維持、満足度向上を図るとともに、新規顧客の開拓による顧客基盤の拡大とこれらに伴うサービス収入の増大、収益基盤の更なる強化に努めました。

販売面では、期首より消費税法改正・軽減税率制度やIT導入補助金、働き方改革など、お客様の関心の高い分野のセミナーや研修会を全国で開催するとともに、当社主催の全国総合フェア「MJS Solution Seminar & Fair 2019」の開催、各種総合イベントへの出展等を通じて、多くのお客様に主力のERP製品や各種サービスを訴求しました。また、お客様のテレワーク導入への取り組みが急速に進む中で、リモートツールを含む各種クラウドサービスやセキュリティ商品の提案活動を強化しました。

開発面では、上期において消費税率の引上げ及び軽減税率制度の導入、相続税の電子申告(e-TAX)等の税制改正に迅速かつ適切なシステム対応を行いました。また、会計事務所の業務効率化を支援する、AIを活用した仕訳・残高チェックシステム『MJS AI 監査支援』を新規開発するとともに、中堅・中小企業向けの主力ERP製品をはじめ、経費精算や勤怠管理などの業務を効率化するクラウドサービス『Edge Tracker』やクラウド型の会計・給与サービス『かんたんクラウド会計・給与』において、お客様ニーズに即した機能改良を継続的に行いました。

一方、地域経済の活性化を目的に地域金融機関との業務提携を推進し、各種ソリューション・サービスの提供を通じて中小企業の事業活動を支援しました。さらに、各金融機関におけるAPI公開に対応するために昨年6月に電子決済等代行業者の登録を行い、当社が提供するERP製品やクラウドサービスと、各金融機関とのAPI接続を通じた安全なデータ連携の仕組み作りやFinTech分野の新たなサービス開発を進めています。

今後、全国の会計事務所及び地域金融機関との協力体制を一層強化し、地域の中小企業における業務効率化や資金繰り、事業承継などの経営課題に対して総合的な経営支援サービスを提供し、地域経済の活性化を共同で推進するとともに、業容拡大を図ってまいります。

このような事業活動により、当連結会計年度の売上高は、過去最高の35,501百万円(前年同期比13.4%増)となりました。一方、クラウドサービスへの本格的な移行による収益構造の変化や、クラウド製品の徹底した競争力強化のための更なる開発投資を考慮し、一旦、既存のクラウド製品における将来の収益性を保守的に見積もることとし、ソフトウェア資産を早期償却(1,078百万円)しました。これにより、利益面に影響があったものの、営業利益5,227百万円(前年同期比1.2%増)、経常利益5,311百万円(前年同期比5.0%増)と最高益を更新しました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益においては、開発中のWeb型製品に関して、お客様ニーズや競争環境の変化に伴い新製品開発の方向性、優先順位を一部見直したため、長期の開発行為に分類されるソフトウェア資産において将来の収益見込みの変動要素が大きいと判断しソフトウェア評価損(2,516百万円)を計上した結果、1,839百万円(前年同期比50.7%減)となりました。これらのソフトウェア資産の早期償却や評価損を計上することにより、今後の償却負担が軽減され中期的に収益性が改善されることとなります。

当連結会計年度の品目別の売上高は以下のとおりであります。

(システム導入契約売上高)

ハードウェア売上高は、Windows7のサポート終了に伴いPC等のリプレース需要が高まり、前年同期比43.1%増の4,869百万円、ソフトウェア売上高は、前年同期比0.1%減の12,429百万円となりました。ユースウェア売上高は、前年同期比32.4%増の5,060百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は、前年同期比13.7%増の22,359百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユースウェア(システム導入支援サービス等)の売上高から構成されております。

(サービス収入)

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS(トータル・バリューサービス)収入は、前年同期比18.9%増の2,324百万円となりました。ソフト使用料収入は、前年同期比19.6%増の1,776百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は、新規顧客の開拓によりサービス契約社数が増加したため、前年同期比10.2%増の4,860百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は、前年同期比3.3%増の1,395百万円、サプライ・オフィス用品は、前年同期比4.9%増の697百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は、前年同期比12.0%増の11,055百万円となりました。

※「サービス収入」は、主に継続的な役務の対価となる安定的な収入として、ソフト保守やHW・NW保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成されています。

売上高前年同期比較

(単位:百万円、%)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	前期比
ハードウェア	3,403	10.9	4,869	13.7	1,465	43.1
ソフトウェア	12,440	39.7	12,429	35.0	△10	△0.1
ユースウェア	3,821	12.2	5,060	14.3	1,238	32.4
システム導入契約売上高	19,665	62.8	22,359	63.0	2,693	13.7
TVS	1,955	6.2	2,324	6.5	369	18.9
ソフト使用料	1,485	4.7	1,776	5.0	290	19.6
ソフトウェア運用支援サービス	4,409	14.1	4,860	13.7	451	10.2
HW・NW保守サービス	1,351	4.3	1,395	3.9	44	3.3
サプライ・オフィス用品	665	2.1	697	2.0	32	4.9
サービス収入	9,867	31.5	11,055	31.1	1,188	12.0
その他	1,784	5.7	2,086	5.9	301	16.9
合計	31,317	100.0	35,501	100.0	4,183	13.4

②今後の見通し

今後の国内経済の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う経済活動への影響により、雇用環境、企業収益の悪化をはじめ景気の先行きは不透明な状況が続くものと考えられます。一方、企業における人手不足への対応、テレワークをはじめとする働き方改革への取り組み等を背景に、生産性の向上や業務効率化、職場環境整備を目的としたIT投資の需要自体はより一層、高まる傾向にあります。

当社はこのような経営環境の下、販売力や製品・サービス力をさらに高め、既存顧客との関係維持、満足度向上及び新規顧客の開拓による顧客基盤の拡大を図るとともに、開発体制の抜本改革、グループ経営の強化、BPRによる生産性向上など、グループ全体の経営効率の向上と経営基盤の強化を一層重視して取り組んでまいります。

2021年3月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することができないため、現段階では確度の高い業績予想を見積もることが困難な状況であり、通期予想のみとしています。2021年3月期の連結業績予想は、新型コロナウイルス感染症が第1～2四半期中に収束に向かい、徐々に経済活動が回復し、第3四半期以降に当社の事業環境が正常化することを前提に算出しています。なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期や経済活動の状況によっては、業績予想を変更する可能性があります。

なお、2019年5月20日に公表した「2020年度の経営目標について」に記載の数値目標(売上高38,000百万円、経常利益8,000百万円)に関しましては、新型コロナウイルス感染症の影響等により以下の通り改定します。

	通期
売上高	36,000百万円
営業利益	3,580百万円
経常利益	3,600百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,340百万円

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は23,603百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,641百万円増加しました。これは主に現金及び預金が1,708百万円、受取手形及び売掛金が327百万円増加したこと及び商品が266百万円減少したことによるものであります。

固定資産は14,716百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,497百万円減少しました。これは主に、ソフトウェア資産の早期償却や評価損計上に伴い無形固定資産が2,986百万円減少したこと及び投資その他の資産が1,339百万円増加したことによるものであります。

繰延資産は28百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少しました。

この結果、総資産は、38,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ136百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は7,096百万円となり、前連結会計年度末に比べ394百万円減少しました。これは主に前受収益が141百万円増加したこと及び買掛金が281百万円、賞与引当金が174百万円減少したことによるものであります。

固定負債は12,222百万円となり、前連結会計年度末に比べ439百万円減少しました。これは主に長期借入金が442百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、19,318百万円となり、前連結会計年度末に比べ834百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は19,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ971百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益1,839百万円を計上した一方、剰余金の配当に伴い1,049百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は49.6%（前連結会計年度末は47.2%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1,708百万円増加し、17,749百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5,343百万円の収入（前年同期は4,105百万円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益2,782百万円、減価償却費2,227百万円、ソフトウェア評価損2,516百万円がそれぞれキャッシュ・フローの増加要因となり、法人税等の支払額2,138百万円がキャッシュ・フローの減少要因となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,998百万円の支出（前年同期は3,311百万円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出472百万円、無形固定資産の取得による支出1,541百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,636百万円の支出（前年同期は8,956百万円の収入）となりました。これは主として、短期借入れによる収入3,100百万円がキャッシュ・フローの収入となり、短期借入金の返済による支出3,100百万円、長期借入金の返済による支出552百万円、配当金の支払1,048百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率	70.2%	67.9%	66.2%	47.2%	49.6%
時価ベースの自己資本比率	165.9%	262.8%	404.3%	229.5%	191.7%
債務償還年数	0.5年	0.4年	0.8年	3.3年	2.5年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	161.8	371.4	289.2	216.7	350.4

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、無利息の転換社債型新株予約権付社債も含めております。
5. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,271,372	17,979,564
受取手形及び売掛金	3,747,408	4,074,439
有価証券	100,000	—
商品	802,897	536,169
仕掛品	375,371	250,230
貯蔵品	31,732	31,302
前払費用	412,980	503,301
その他	227,443	237,737
貸倒引当金	△7,132	△8,850
流動資産合計	21,962,073	23,603,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,789,465	2,910,590
減価償却累計額	△1,759,261	△1,779,500
建物及び構築物(純額)	1,030,203	1,131,089
土地	2,888,567	2,888,567
その他	1,332,201	1,469,901
減価償却累計額	△951,325	△1,041,089
その他(純額)	380,875	428,811
有形固定資産合計	4,299,647	4,448,468
無形固定資産		
のれん	25,931	19,830
ソフトウェア	2,253,717	1,540,184
ソフトウェア仮勘定	5,258,386	2,992,647
その他	5,944	5,099
無形固定資産合計	7,543,980	4,557,761
投資その他の資産		
投資有価証券	2,938,193	3,241,188
長期前払費用	55,714	72,521
繰延税金資産	404,255	1,383,046
その他	975,518	1,015,054
貸倒引当金	△3,336	△1,516
投資その他の資産合計	4,370,346	5,710,295
固定資産合計	16,213,973	14,716,525
繰延資産		
社債発行費	35,694	28,045
繰延資産合計	35,694	28,045
資産合計	38,211,741	38,348,467

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,324,592	1,043,222
短期借入金	550,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	552,000	442,500
未払金	810,799	767,842
未払費用	297,314	247,855
未払法人税等	1,275,818	1,139,982
前受収益	1,083,724	1,224,852
賞与引当金	778,073	603,985
返品調整引当金	38,885	21,678
その他	780,177	1,054,704
流動負債合計	7,491,386	7,096,624
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	11,051,333	11,040,333
長期借入金	1,542,500	1,100,000
退職給付に係る負債	16,746	16,669
資産除去債務	19,850	20,306
その他	31,435	44,913
固定負債合計	12,661,865	12,222,222
負債合計	20,153,251	19,318,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金	3,006,313	3,004,349
利益剰余金	14,983,897	15,771,099
自己株式	△3,962,853	△3,959,982
株主資本合計	17,225,737	18,013,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	818,444	1,005,065
為替換算調整勘定	1,360	△245
その他の包括利益累計額合計	819,804	1,004,819
新株予約権	76	76
非支配株主持分	12,871	10,877
純資産合計	18,058,490	19,029,620
負債純資産合計	38,211,741	38,348,467

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	31,317,842	35,501,029
売上原価	11,396,582	14,985,274
売上総利益	19,921,260	20,515,755
返品調整引当金戻入額	69,839	38,885
返品調整引当金繰入額	38,885	21,678
差引売上総利益	19,952,214	20,532,962
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,383,660	1,406,309
貸倒引当金繰入額	1,485	2,140
給料及び手当	5,627,248	6,119,888
賞与引当金繰入額	630,022	475,378
退職給付費用	293,584	316,278
その他	6,848,886	6,985,322
販売費及び一般管理費合計	14,784,887	15,305,318
営業利益	5,167,326	5,227,643
営業外収益		
受取利息	9,793	15,822
受取配当金	24,068	30,089
受取損害賠償金	30,000	35,273
その他	78,695	40,286
営業外収益合計	142,557	121,471
営業外費用		
支払利息	21,721	14,607
持分法による投資損失	221,727	4,982
社債発行費償却	2,549	7,648
支払手数料	5,426	6,783
その他	2,039	3,669
営業外費用合計	253,465	37,692
経常利益	5,056,419	5,311,422
特別利益		
持分変動利益	2,196	8,773
投資有価証券売却益	643,186	0
負ののれん発生益	15,832	—
特別利益合計	661,216	8,773
特別損失		
減損損失	3,421	17,566
投資有価証券売却損	150,000	—
投資有価証券評価損	55,037	—
ソフトウェア評価損	—	2,516,015
その他	5,850	4,328
特別損失合計	214,309	2,537,910
税金等調整前当期純利益	5,503,326	2,782,285
法人税、住民税及び事業税	1,939,945	2,003,242
法人税等調整額	△174,453	△1,061,204
法人税等合計	1,765,492	942,037
当期純利益	3,737,834	1,840,247
非支配株主に帰属する当期純利益	6,931	351
親会社株主に帰属する当期純利益	3,730,903	1,839,895

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	3,737,834	1,840,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,262	186,611
繰延ヘッジ損益	30	—
持分法適用会社に対する持分相当額	△15,070	△1,605
その他の包括利益合計	△111,303	185,005
包括利益	3,626,530	2,025,252
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,619,472	2,024,910
非支配株主に係る包括利益	7,058	342

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198,380	3,006,660	12,096,375	△2,962,746	15,338,670
当期変動額					
剰余金の配当			△843,380		△843,380
親会社株主に帰属する当期純利益			3,730,903		3,730,903
自己株式の取得				△1,000,107	△1,000,107
自己株式の処分					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△347			△347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△347	2,887,522	△1,000,107	1,887,067
当期末残高	3,198,380	3,006,313	14,983,897	△3,962,853	17,225,737

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	914,834	△30	16,430	931,235	76	7,463	16,277,446
当期変動額							
剰余金の配当							△843,380
親会社株主に帰属する当期純利益							3,730,903
自己株式の取得							△1,000,107
自己株式の処分							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△96,390	30	△15,070	△111,430	—	5,407	△106,023
当期変動額合計	△96,390	30	△15,070	△111,430	—	5,407	1,781,043
当期末残高	818,444	—	1,360	819,804	76	12,871	18,058,490

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198,380	3,006,313	14,983,897	△3,962,853	17,225,737
当期変動額					
剰余金の配当			△1,049,674		△1,049,674
親会社株主に帰属する当期純利益			1,839,895		1,839,895
自己株式の取得				△150	△150
自己株式の処分			△3,019	3,022	3
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1,963			△1,963
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1,963	787,201	2,871	788,109
当期末残高	3,198,380	3,004,349	15,771,099	△3,959,982	18,013,846

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	818,444	—	1,360	819,804	76	12,871	18,058,490
当期変動額							
剰余金の配当							△1,049,674
親会社株主に帰属する当期純利益							1,839,895
自己株式の取得							△150
自己株式の処分							3
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△1,963
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	186,620	—	△1,605	185,014	—	△1,993	183,020
当期変動額合計	186,620	—	△1,605	185,014	—	△1,993	971,130
当期末残高	1,005,065	—	△245	1,004,819	76	10,877	19,029,620

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,503,326	2,782,285
減価償却費	951,456	2,227,929
減損損失	3,421	17,566
ソフトウェア評価損	—	2,516,015
のれん償却額	4,576	6,101
負ののれん発生益	△15,832	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△905	△102
賞与引当金の増減額(△は減少)	52,127	△174,088
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△30,953	△17,207
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,370	△76
受取利息及び受取配当金	△33,862	△45,911
支払利息	21,721	14,607
為替差損益(△は益)	—	448
持分法による投資損益(△は益)	221,727	4,982
投資有価証券売却損益(△は益)	△493,186	△0
投資有価証券評価損益(△は益)	55,037	—
固定資産除売却損益(△は益)	4,412	4,328
売上債権の増減額(△は増加)	△450,199	△325,081
たな卸資産の増減額(△は増加)	△363,385	283,980
仕入債務の増減額(△は減少)	111,014	△281,369
その他	149,442	467,510
小計	5,687,565	7,481,918
法人税等の支払額	△1,581,758	△2,138,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,105,807	5,343,535
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△230,071	△230,073
定期預金の払戻による収入	230,070	230,071
有形固定資産の取得による支出	△244,420	△472,277
無形固定資産の取得による支出	△3,904,034	△1,541,428
有価証券の償還による収入	—	100,000
投資有価証券の取得による支出	△156,640	△49,909
投資有価証券の売却による収入	1,044,376	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	153,296	—
貸付けによる支出	△90,000	—
貸付金の回収による収入	90,000	—
利息及び配当金の受取額	30,148	35,370
その他	△234,321	△70,508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,311,597	△1,998,753

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,860,000	3,100,000
短期借入金の返済による支出	△6,660,000	△3,100,000
長期借入れによる収入	2,230,000	—
長期借入金の返済による支出	△592,395	△552,000
ストックオプションの行使による収入	—	2,992
新株予約権付社債の発行による収入	11,016,755	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△19,950	△4,300
自己株式の取得による支出	△1,000,107	△150
配当金の支払額	△842,095	△1,048,662
利息の支払額	△18,948	△15,251
その他	△16,533	△19,219
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,956,725	△1,636,591
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,750,936	1,708,190
現金及び現金同等物の期首残高	6,290,363	16,041,300
現金及び現金同等物の期末残高	16,041,300	17,749,491

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、ソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	584.51円	1株当たり純資産額	615.97円
1株当たり当期純利益	119.89円	1株当たり当期純利益	59.59円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	112.52円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	51.69円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,730,903	1,839,895
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,730,903	1,839,895
期中平均株式数(千株)	31,118	30,873
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	△3,661	△10,156
(うち受取利息(税額相当額控除後)(千円))	(△2,543)	(△7,631)
(うち連結子会社の潜在株式による調整額(千円))	(△1,117)	(△2,524)
普通株式増加数(千株)	2,006	4,524
(うち新株予約権(千株))	(950)	(950)
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	(1,056)	(3,574)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2020年3月23日開催の取締役会において、株式会社トランストラクチャの全株式を取得し、子会社化することについて決議し、2020年4月1日付で当該株式を取得しました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 : 株式会社トランストラクチャ

事業の内容 : 組織・人事コンサルティング事業

(2) 企業結合を行った主な理由

株式会社トランストラクチャが独自に持つ組織・人事コンサルティングのソリューション分野への事業領域を拡大するとともに、当社のERP製品との融合による新たな付加価値の創出を目指します。

(3) 企業結合日

2020年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,099,999千円
取得原価		1,099,999千円

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 49,304千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,281,012	15,714,390
受取手形	127,908	108,096
売掛金	3,139,651	3,452,919
有価証券	100,000	—
商品	800,911	534,450
仕掛品	317,425	191,039
貯蔵品	30,712	30,733
前渡金	135,245	138,031
前払費用	420,874	507,544
関係会社短期貸付金	56,640	—
その他	53,108	73,942
貸倒引当金	△6,561	△8,259
流動資産合計	19,456,928	20,742,888
固定資産		
有形固定資産		
建物	781,211	891,927
構築物	9,723	8,469
工具、器具及び備品	333,847	378,388
土地	2,777,233	2,808,725
リース資産	16,143	23,749
有形固定資産合計	3,918,159	4,111,260
無形固定資産		
ソフトウェア	2,169,375	1,489,662
ソフトウェア仮勘定	5,333,843	3,005,421
その他	3,790	3,032
無形固定資産合計	7,507,009	4,498,116
投資その他の資産		
投資有価証券	2,732,673	3,050,874
関係会社株式	1,645,071	1,649,371
破産更生債権等	2,749	800
長期前払費用	53,895	70,637
繰延税金資産	266,903	1,259,715
その他	920,415	963,643
貸倒引当金	△2,561	△741
投資その他の資産合計	5,619,147	6,994,301
固定資産合計	17,044,316	15,603,677
繰延資産		
社債発行費	35,694	28,045
繰延資産合計	35,694	28,045
資産合計	36,536,940	36,374,611

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,173,217	895,868
短期借入金	550,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	537,000	440,000
リース債務	12,859	6,007
未払金	749,684	694,911
未払費用	256,286	207,979
未払法人税等	1,204,647	1,050,000
未払消費税等	215,588	650,070
前受金	271,527	169,588
預り金	139,986	68,478
前受収益	1,065,959	1,204,595
賞与引当金	760,405	580,887
返品調整引当金	38,885	21,678
その他	2,610	10,889
流動負債合計	6,978,658	6,550,954
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	11,051,333	11,040,333
長期借入金	1,540,000	1,100,000
リース債務	4,379	19,715
その他	2,340	2,250
固定負債合計	12,598,053	12,162,299
負債合計	19,576,711	18,713,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金		
資本準備金	3,013,389	3,013,389
資本剰余金合計	3,013,389	3,013,389
利益剰余金		
利益準備金	206,924	206,924
その他利益剰余金		
別途積立金	5,985,000	6,985,000
繰越利益剰余金	7,702,147	7,213,122
利益剰余金合計	13,894,072	14,405,046
自己株式	△3,962,853	△3,959,982
株主資本合計	16,142,988	16,656,834
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	817,240	1,004,523
評価・換算差額等合計	817,240	1,004,523
純資産合計	16,960,228	17,661,357
負債純資産合計	36,536,940	36,374,611

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高		
商品売上高	5,045,005	6,813,280
ソフトウェア製品売上高	17,650,041	19,271,972
保守売上高	5,351,068	5,813,465
売上高合計	28,046,115	31,898,718
売上原価		
商品期首たな卸高	592,970	800,911
当期商品仕入高	3,971,407	4,729,306
合計	4,564,377	5,530,217
商品他勘定振替高	362,958	395,248
商品期末たな卸高	800,911	534,450
商品売上原価	3,400,507	4,600,518
ソフトウェア製品期首たな卸高	93,875	250,977
当期ソフトウェア製品製造原価	5,288,650	7,741,524
合計	5,382,525	7,992,501
ソフトウェア製品期末たな卸高	250,977	619,352
ソフトウェア製品売上原価	5,131,548	7,373,149
保守売上原価	645,392	697,682
売上原価	9,177,448	12,671,350
売上総利益	18,868,667	19,227,367
返品調整引当金戻入額	69,839	38,885
返品調整引当金繰入額	38,885	21,678
差引売上総利益	18,899,620	19,244,574
販売費及び一般管理費	13,894,471	14,477,528
営業利益	5,005,148	4,767,046
営業外収益		
受取利息	5,932	11,659
有価証券利息	5,667	4,616
受取配当金	74,151	93,375
受取損害賠償金	30,000	35,273
その他	51,966	36,000
営業外収益合計	167,717	180,925
営業外費用		
支払利息	22,313	14,492
社債発行費償却	2,549	7,648
支払手数料	5,426	6,783
その他	937	1,645
営業外費用合計	31,227	30,570
経常利益	5,141,638	4,917,400

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	643,186	—
特別利益合計	643,186	—
特別損失		
減損損失	3,421	758
関係会社株式評価損	352,755	—
投資有価証券売却損	150,000	—
投資有価証券評価損	54,667	—
ソフトウェア評価損	—	2,571,150
その他	492	4,328
特別損失合計	561,338	2,576,237
税引前当期純利益	5,223,487	2,341,162
法人税、住民税及び事業税	1,817,662	1,852,960
法人税等調整額	△142,279	△1,075,466
法人税等合計	1,675,383	777,494
当期純利益	3,548,104	1,563,668

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							自己株式
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	4,985,000	5,997,423	11,189,348	△2,962,746
当期変動額								
別途積立金の積立					1,000,000	△1,000,000	—	
剰余金の配当						△843,380	△843,380	
当期純利益						3,548,104	3,548,104	
自己株式の取得								△1,000,107
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	1,000,000	1,704,723	2,704,723	△1,000,107
当期末残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	5,985,000	7,702,147	13,894,072	△3,962,853

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	14,438,371	913,140	△30	913,110	15,351,482
当期変動額					
別途積立金の積立	—				—
剰余金の配当	△843,380				△843,380
当期純利益	3,548,104				3,548,104
自己株式の取得	△1,000,107				△1,000,107
自己株式の処分	—				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△95,899	30	△95,869	△95,869
当期変動額合計	1,704,616	△95,899	30	△95,869	1,608,746
当期末残高	16,142,988	817,240	—	817,240	16,960,228

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	5,985,000	7,702,147	13,894,072	△3,962,853
当期変動額								
別途積立金の積立					1,000,000	△1,000,000	—	
剰余金の配当						△1,049,674	△1,049,674	
当期純利益						1,563,668	1,563,668	
自己株式の取得								△150
自己株式の処分						△3,019	△3,019	3,022
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	1,000,000	△489,025	510,974	2,871
当期末残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	6,985,000	7,213,122	14,405,046	△3,959,982

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	16,142,988	817,240	—	817,240	16,960,228
当期変動額					
別途積立金の積立	—				—
剰余金の配当	△1,049,674				△1,049,674
当期純利益	1,563,668				1,563,668
自己株式の取得	△150				△150
自己株式の処分	3				3
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		187,283	—	187,283	187,283
当期変動額合計	513,845	187,283	—	187,283	701,129
当期末残高	16,656,834	1,004,523	—	1,004,523	17,661,357